Q. 屋根材によって快適さや過ごしやすさは違うのかしら？





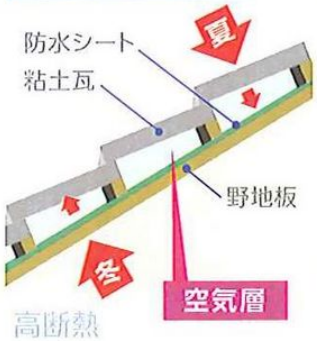
A. はい。屋根材によって違います。粘土瓦は化粧スレートなどと比べて、夏涼しく、冬暖かいんです。

比べて！POINT 瓦↔スレート

瓦と野地面の空気層がポイントです。

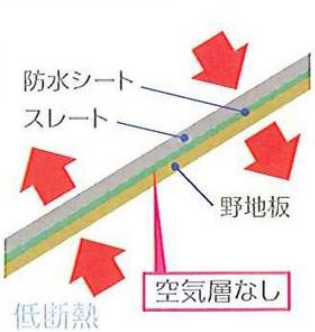
粘土瓦の場合、化粧スレートと違って野地面との間に空気層ができます。そのため通気性も良くなり、熱を屋根裏へ伝えにくく、また室内の熱を逃がさない働きがあるのです。

瓦の場合



高断熱

化粧スレートの場合

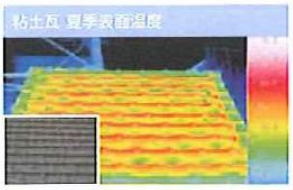


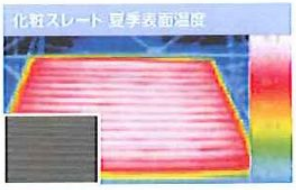
低断熱

比べて！POINT 瓦↔スレート

瓦と化粧スレートの温度の比較

日差しの強い夏、化粧スレートの場合、野地表面の温度は57.9℃まで上昇します。これに対し、粘土瓦の場合には48.9℃。その差は9℃。粘土瓦の断熱性能の良さを証明する数字です。瓦は粘土を原料とした「やきもの」です。湯飲みと同じように、熱さを伝えにくい素材のため、室内は夏涼しく、冬暖かいのです。





赤外線を反射する新機能瓦 遮熱瓦

太陽の赤外線を選択的に反射して、屋根を通過する熱を低減させることにより、室内温度の上昇を防ぎます。



スマート　サマースノー